



# 松井田町歌

松井田町制定

松井田小唄  
松井田音頭

## 松井田町歌

清水正之 作詞  
中根秀士 作曲

Moderato *p*

かみつけの西のまほろば  
みづき 碓氷の川よ  
あは 花かおる 松井田  
われらが ふるさと

## 松井田町歌

町村合併三十周年記念制定  
清水正之 作詞  
中根秀士 作曲・編曲  
唄/山口祐二  
ピアノ伴奏/鈴木こす枝

一、かみつけの 西のみなもと

水清き 碓氷の 碓氷の川よ  
妙義嶺の 若葉かがやき  
生れたつ 風は 風はさわやか  
ああ 花かおる 花かおる 松井田  
われらが ふるさと  
われらが ふるさと

二、かみつけの 西のやまなみ

ひなくもる 碓氷の 碓氷の坂よ  
防人の 歌なつかしく  
関所跡 紅葉も 紅葉もゆかし  
ああ 夢さそう 夢さそう 松井田  
われらが ふるさと  
われらが ふるさと

三、かみつけの 西のまほろば

西さす 碓氷の 碓氷の里よ  
よろこびの 心あわせて  
明日を呼ぶ 力 力あふれる  
ああ 栄えゆく 栄えゆく松井田  
われらが ふるさと  
われらが ふるさと

〈吹奏楽〉 松井田町歌

東京農大二高吹奏楽部

松井田町制定

# 松井田小唄



中山東雲 作詞  
山路進一 編曲  
島倉千代子  
三味線 豊静・静子  
コロムビア・オーケストラ

一、堅く結んだよ つららはとけて

碓氷峠も 春の風

妙義山の端 霞が揺れりや

主を松井田 花ざかり

二、清い逢瀬によ 心のたけを

寄せる想いは 碓氷川

恋は流れて また来る春の

殿を松井田 粹の町

三、秋の妙義はよ 紅葉のにしき

探る石門 中之岳

山の行楽 一と日は暮れて

誰を松井田 街あかり

四、仇な年増のよ 一と夜の情

とけて結んだ 旅の夢

昔恋しい 中仙道の

宿の松井田 忘らりよか

## あいさつ

松井田町長 中山治秀

町村合併三十周年を記念して、ここに  
素晴らしい町歌ができあがりました。

ふるさとの美しい自然、古い歴史と文  
化を、そして、新時代に生きる町民の決  
意と心意気を格調高く表現していただい  
た作品で、うたいやすく親しみのある、  
しかも、希望に満ちたすばらしい作品だ  
と思います。

また、以前から親しまれ歌われている、  
松井田小唄・音頭もあわせ吹込みました。  
どうぞ、ご家庭で、職場で、学校で長  
く親しまれ、歌いつがれますよう望んで  
おります。

昭和五十九年十月一日

PLS-7361-CP

# 松井田音頭

松井田町制定



一、登りましょかよナ

登りましょかよ琴平様へ

ヨイトサツサ

夜の帳に桜をたすね

そぞろ歩きに 肩組みあえば

ゆるるほんほりゆるるほんほり花吹雪

ほんに松井田よいところ

二、登りましょかよナ

登りましょかよ丁須の嶺へ

ヨイトサツサ

わらびとる手に春風ふいて

そよぐほつれ毛 微笑みかわしや

咲いてうれしい咲いてうれしい山つつじ

ほんに松井田よいところ

三、登りましょかよナ

登りましょかよ入山峠

ヨイトサツサ

霧の高岩 早百合の香り

キャンプセンターの集いはくれて

若い希望の若い希望の灯がともる

ほんに松井田よいところ

四、登りましょかよナ

登りましょかよ権現様へ

ヨイトサツサ

山はもえたつ 紅葉の錦

歌の防人 徳んでたてば

碓氷川面は 碓氷川面は緋にそまる

ほんに松井田よいところ

五、登りましょかよナ

登りましょかよ妙義の山へ

ヨイトサツサ

嶺の枯木に淡雪吹いて

月に想いの情をかけりや

呼ぶかネオンの呼ぶかネオンの街あかり

ほんに松井田よいところ

神津今朝世作詞  
小橋文夫作曲  
山路進一編曲  
五月みどり  
松下真也  
三味線 豊藤・豊寿  
コロムビア・オーケストラ